

地域公共交通計画認定申請概要

○地域公共交通確保維持事業とは

- ◆定義：地域特性や実情に応じた最適な生活交通ネットワークを確保・維持するため、**路線バス等の地域間交通ネットワークと密接な関係にある地域内のバス・デマンド交通の運行について、国から支援**を受けられる制度（参考資料にも記載のとおり）
- ◆**フィーダー系統**とは：バスの停留所等において、地域間交通ネットワークと接続する（＝バス停留所又はバス停留所と駅とが近接し、乗り継ぎ円滑化が図られている）系統

「**広陵元気号中央幹線**」及び「**のるーと広陵元気号**」（**自家用有償旅客運送**）は、近鉄高田駅やその他のバス停留所で、地域間幹線補助系統(高田新家線、高田イオンモール線)と近接しており、**地域内フィーダー系統に該当**するため、毎年度補助を受けています。

◆令和7年度(R6.10.1～R7.9.30運行分)国庫補助金実績：**25,224千円**

地域公共交通計画の別紙(地域内フィーダー系統)

1 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

これまでの本町の公共交通施策について変遷を記載し、今後も広陵元気号の運行を確保・維持していく目的と必要性を記載しています。

2 地域公共交通確保維持事業の定量的な目標・効果

(1)事業の目標（広陵元気号に関する指標）

評価内容	単位	計画策定時	目標値	直近 (令和7年度)	達成率(%)
利用目的別利用者数(駅)	人/年	15,016	18,019	18,349	101.8%
利用目的別利用者数(商業施設)	人/年	13,103	15,724	13,881	88.3%
利用目的別利用者数(病院)	人/年	903	1,084	988	91.9%
利用目的別利用者数(公共施設)	人/年	13,575	16,290	18,045	110.8%
運賃収入	円	3,878,050	4,600,000	6,107,270	127.8%
収支率	%	6.0	7.0	18.0	257.1%
町民一人当たり負担額	円	1,451	1,444	802.9	144.4%

(2)事業の効果

- ①**中央幹線**
近鉄高田駅からはしお元気村までを結び、**町民の通勤・通学、買い物、通院**等の日常生活に必要な移動を確保
- ②**自家用有償旅客運送**
リアルタイム予約型の自家用有償旅客運送により、広陵町内全域の公共・商業施設、地域のリサイクルステーション等に設置する乗降場所、コープなんごう及び国保中央病院を運行し、**町民の買い物、通院**等の日常生活に必要な移動を確保

3 目標を達成するために行う事業

地域公共交通ネットワークの構築	広陵元気号中央幹線、のるーと広陵元気号、タクシー、路線バス、妊産婦タクシーチケット事業(実証実験中)、陣痛タクシーサービス
奈良交通路線バスのあり方検討	広域的なあり方検討のための奈良県主導エリア交通会議
近隣自治体等との広域連携	利便増進のために広域の観点で連携を検討
新たな移動手段の導入	企業送迎バス等の検討、シェアサイクル(実証実験中)
情報発信及び住民意見の把握	広報・のるーと広陵元気号乗り方説明会における情報発信
モビリティ・マネジメントの実施	バスの乗り方教室、広陵元気号標語募集、各種イベントでの周知、広陵元気塾との政策間連携、無料乗車券配布
商業施設との連携	広陵元気号の乗り入れ、シェアサイクルのサイクルステーション設置、ポイントカード制度
利用環境の整備	のるーと広陵元気号車両の更新に伴う乗降場所の周辺整備
ICT等を活用した移動手段の利便性向上及び普及活動	のるーと広陵元気号アプリ予約・電子クーポンの配布 ICカード・キャッシュレス決済
運転免許証自主返納の促進	ICOCA・広陵元気号回数券の配布
まちじゅう図書館事業	町内のどこにいても本に触れられる町立図書館の取組 広陵元気号車内でも本を配架しており、移動時間を有効活用

4 費用の総額、負担者及びその負担額

令和8年度の費用予定額：**62,720千円**

※現時点で把握可能な令和8年4月から令和9年3月までの期間で算出

- ①**中央幹線** 運行委託:34,518千円
- ②**自家用有償旅客運送** 運行委託:22,000千円 システム保守管理:1,982千円
電話予約オペレーター:4,220千円

【表1】地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運送予定者(地域内フィーダー系統)

- ①**中央幹線**（運行主体：奈良交通株式会社）
近鉄高田駅で補助対象地域間幹線系統「高田五條線」「高田イオンモール線」「高田新家線」と接続（近接）
- ②**自家用有償旅客運送**（運行主体：広陵町）
エバグリーン広陵店前で補助対象地域間幹線系統「高田イオンモール線」「高田新家線」と接続（近接）

その他

のるーと広陵元気号（自家用有償旅客運送）について、R9.10.1～車両の入替及び乗降場所の変更を予定していますが、軽微な変更となるため、令和8年度と同様の運行計画資料となっています。今後、変更内容が決まり次第、事務局において変更届けを国に提出予定です。